



平成22年8月17日

シュレッダー等の機器にエアダスターを使用し火災発生

～ 平成19年以降で8人ケガ ～

東京消防庁では、パソコン等のOA機器のほこりを除去するために使用するエアダスター（可燃性ガス）を、シュレッダーの紙詰まりの除去等に使用したことにより火災が発生し、ケガ人が出ていることから、火花の発生するような機器の近くでは使用しないよう、注意を呼びかけています。

エアダスターは、一般にパソコン等のOA機器のほこりを除去するために使用されているスプレー缶です。

シュレッダーの紙詰まりの除去等をするため、このエアダスターを使用して再度スイッチを入れたところ、内部に滞留していたエアダスターのガスにモーター始動時の火花等が引火して出火したものです。

エアダスターに起因する火災は、平成19年以降7件発生し、8人のケガ人が出 있습니다。これは、エアダスターが可燃性ガスであることを知らずに使用したため発生したと推定されます。

【エアダスターに起因する火災の特徴】

- 1 細断等の作業時に火災になることから、ケガ人の発生する確率が高い。
- 2 シュレッダー等のほこりを除去する際に火災に至っている。
- 3 エアダスターに使用されている殆どのガスが可燃性ガスである。
- 4 使用されているガスは空気よりも重く、シュレッダーの箱内に滞留しやすい。

※ 詳細は、別紙資料を参照してください。

問い合わせ先

（東京消防庁（代） 電話 3212-2111
予防部調査課 内線 5049
広報課報道係 内線 2345～2350）

別 紙

【エアダスターの使用に起因した火災の年別発生状況】

年	火災件数(件)	ケガ(人)
平成19年	3	3
平成20年	2	3
平成21年	—	—
平成22年	2	2
合 計	7	8

※ケガ人は、いずれも軽症です。

平成20年は、1件の火災で2人のケガ人が発生しています。

※平成22年の数値は7月31日現在の速報値で、後日変更される場合があります。

【火災を防ぐために】

- ① エアダスターの取扱説明に記載されている注意事項をよく読んでから使用しましょう。
- ② 火花が発生するような機器や、火気の近くでは使用しないよう注意しましょう。
- ③ ガスが滞留しないよう注意しましょう。

【エアダスターについて】

エアダスターは、パソコン等のOA機器に付着したほこりを除去するためのスプレー缶です。一般のスプレー缶（エアゾール缶）は、噴射用のガスと塗料や薬剤等が充填されていますが、エアダスターは噴射用のガスのみが充填されています。

エアダスターの噴射用ガスの殆どは、可燃性ガスが使用されており、空気よりも重いため、シュレッダー等の気密性が高い機器内に滞留し、モーター始動時等の微小な火花でも引火する危険性があります。

【販売会社への要望】

平成22年4月に管内でエアダスターに起因する火災が発生した新宿消防署では、エアダスターの販売会社に対しシュレッダーへの使用に関する危険表示を大きくするようを要望し、改善が図られました。

【火災事例 1】

出火年月等 平成 22 年 4 月 新宿区
用 途 事務所
焼 損 状 況 紙、衣類各若干焼損 1 人ケガ
概 要

この火災は、事務所内でシュレッダーの紙詰まりを清掃するためエアダスターを使用して火災になったものである。

出火原因は、シュレッダー内に滞留したエアダスターの可燃ガスが、シュレッダーのモーター始動時に発生した火花により引火したものである。

事務所の従業員は、エアダスターを使用して清掃した後、シュレッダーを稼働させたところ「バン」という音とともに炎が立ち上がり、右手に熱傷を負った。また、着衣（スカート）の一部と毛髪を焼損した。



写真1 シュレッダーの配置状況

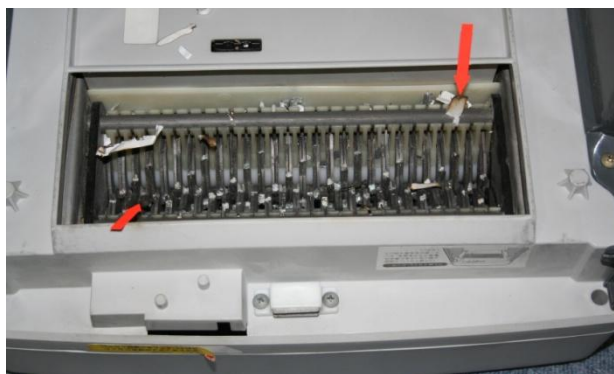


写真2 細断刃に付着している焼損した紙の状況

【火災事例 2】

出火年月等 平成19年3月 渋谷区
用 途 事務所
焼 損 状 況 紙、衣類各若干焼損 1人ケガ
概 要

この火災は、事務所内でシュレッダーの紙詰まりを清掃するためエアダスターを使用し火災になったものである。

出火原因は、シュレッダー内に滞留したエアダスターの可燃ガスに引火したものである。

事務所の従業員は、掃除機でシュレッダー内の紙を吸い取り、その後エアダスターを使用して清掃した。清掃を終えてからシュレッダーを稼働させた数秒後、「ボン」という音とともに炎が立ち上がり、両腕に熱傷を負った。

また、シュレッダーの内部の紙屑にも燃え広がったため粉末消火器を使用し、初期消火を行った。



写真3 焼損したシュレッダー内の状況

【再現実験】

概 要

シュレッダーにエアダスターを5秒間吹き掛けた後、シュレッダーを稼働させたところ、エアダスターの可燃性ガスがモーター始動時の火花により引火し出火した。噴出した炎は、シュレッダーの紙投入口から吹き出し、マネキン人形の襟元付近まで立ち上がり、着衣が焼損している。

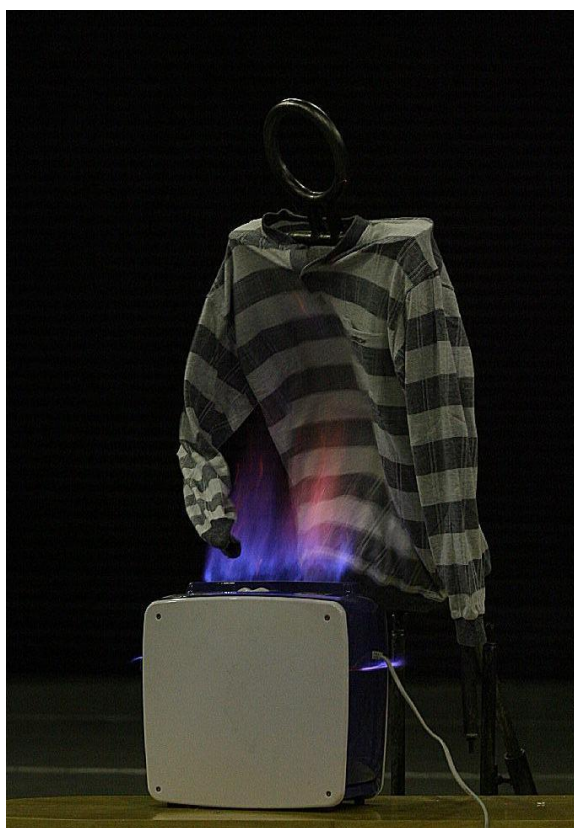


写真4 シュレッダーから噴出した炎の状況